



みどりの里だより

第12号

発行：2023年11月

巻頭あいさつ

クラウドファンディング大成功!!

目標達成!



北海道済生会では、「元気な小樽をもう一度ここから。病院発の農園づくりにご支援を」というタイトルで、クラウドファンディングプロジェクトに取り組みました。クラウドファンディングとは、“crowd（群衆）”と“funding（資金調達）”とを組み合わせた造語で、インターネットを通じて不特定多数の人々から金銭による支援を募る手法を指します。今回の取り組みは、小樽市内で最も過疎化が進む塩谷地区と済生会小樽病院みどりの里の施設周辺に農園を作り、地域住民だれもが、やりがいや生きがいを感じながら生活できる環境を整えるとともに、農作物の生産、加工、販売のサイクルを回して6次産業化を目指すことで、地域活性化にもつなげることを目的としています。

6月12日から7月31日までの活動結果は、目標額1,100万円に対して、約1,324万円の寄付が集まり、無事にプロジェクト達成、成功という形で終わることができています。職員の皆さんには、活動中に様々なご協力を頂きましたことに感謝いたします。

みどりの里では、支援金を活用し福祉型農園の運営に取り組んでいます。施設山側の畑でトマトや枝豆、茄子、かぼちゃ、ジャガイモなどを栽培し、ぶりもショップで販売もいたしました。9月には、2階リハビリテラスに人工芝を敷きプランター栽培の環境づくりも進んでいます。来年春には、利用者さんと職員がともに楽しみながら、みどりの里福祉農園を拡大したいと考えています。

副施設長 櫛引久丸



収穫・袋詰め

みどりの里で栽培・収穫をされた野菜はウイングベイ小樽内のぶりもショップにて販売をしました。

今号の内容

- イベント紹介：劇団みどり／リハビリ運動会／七夕／花火大会観覧／カイワレ10周年／還暦を祝う会／アート展／Right-on買い物体験／レクリエーション活動
- お知らせなど：S-1グランプリ最優秀賞受賞者インタビュー



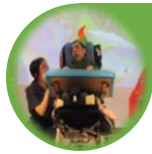
みどりの里理念

一人ひとりの個性の尊重と豊かな人生の実現

※2023年4月より施設理念が上記に変更となりました。

イベント紹介 (2023年4月～2023年9月)

2023年度前半！今年も季節に合わせた行事を様々実施してきました。利用者さんたちの様子を写真とともにご紹介します！



劇団みどり春公演「ピーターパン」

2023/5/2

年に2回春と秋に行われる劇団みどりの春公演を5月2日に行いました。今回は「ピーターパン」をみどりの里風にアレンジし、チクタクワニを全員で協力して歯みがきで倒すというお話でした。緊張している利用者さんもありましたが、スイッチや表情、声など得意な表現で演じることができました。感染状況の影響で、急遽VTRでの出演のハプニングがあったり、無観客でオンライン中継で公演でしたが、それにも負けず無事に皆さん演じ切りました。



リハビリテーション大運動会

2023/7/12-13



毎年恒例の「リハビリテーション大運動会」が今年も2日間に渡って行われました。今年の運動会のテーマは「エスコンフィールド」。今年盛り上がっている野球にちなみ、チームでストラックアウトの得点を競う競技や、車いすダンスは「きつねダンス」、恒例の徒競走を行いました。

出場者は運動会に向けて練習を行い、本番では自分の持っている力を発揮していました、昨年に引き続き、各フロアのデイルームにオンライン中継を行い、たくさんの声援をもらいながら競技を行うことができました。



((●)) LIVE





七夕

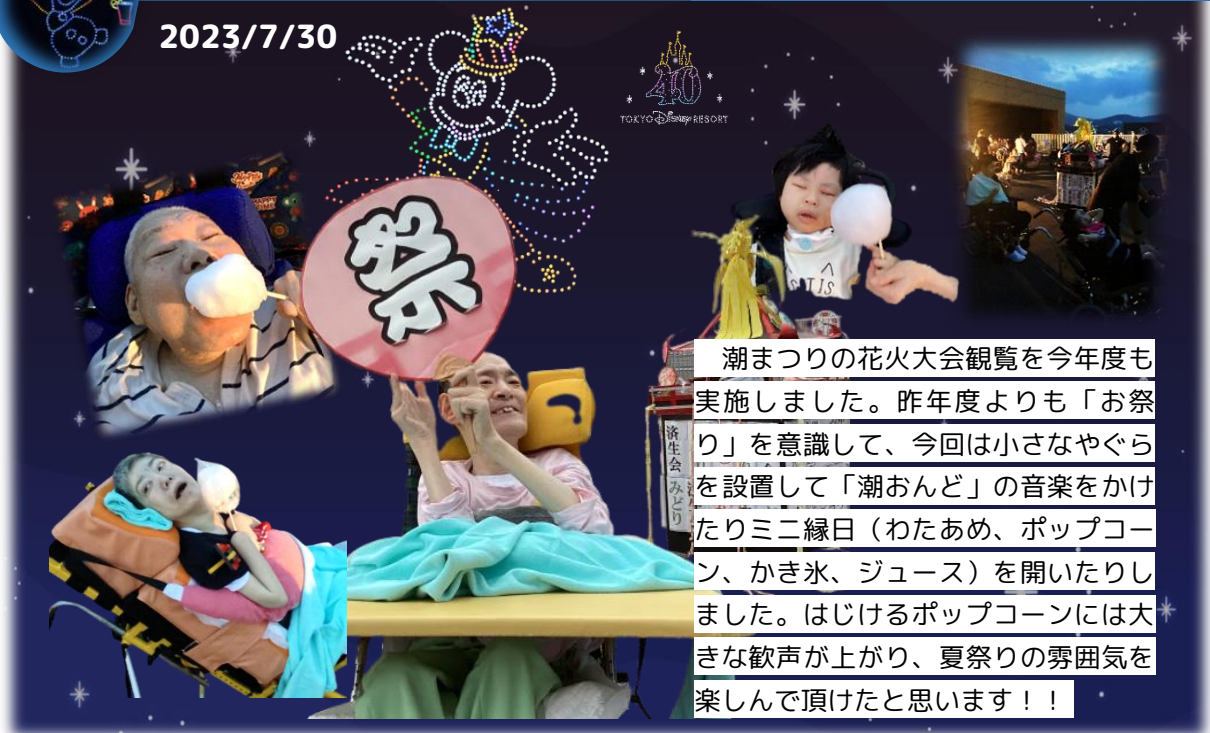
2023/7/24~8/10

7月24日から8月10日までの約2週間、各フロアのエレベーターホールにはレプリカ笹を設置しました。短冊は6月半ば頃から日中活動の時間に製作し、七夕への期待を高めていました。願いごとを自分で書く利用者さんもしれば、職員と一緒に考えて決めたり面会にいらしたご家族と一緒に書いたりしていらっしゃる利用者さんもありました。たくさんの願いごとで彩られた笹になりました。



花火大会観覧

2023/7/30



潮まつりの花火大会観覧を今年度も実施しました。昨年度よりも「お祭り」を意識して、今回は小さなやぐらを設置して「潮おんど」の音楽をかけたりミニ縁日（わたあめ、ポップコーン、かき氷、ジュース）を開いたりしました。はじけるポップコーンには大きな歓声上がり、夏祭りの雰囲気を楽しんで頂けたと思います！！



カイワレ10周年！！

2023/8/23

利用者さんが、カイワレの種を植え、水をやり、施設内で販売まで行う「カイワレ」の活動を始め、今年で10年目になりました。紐を引いて種を植えられる装置を使ったり、スイッチで水をくみ上げて水やりをするなど利用者さんが自分たちの手でカイワレを育てています。これまでたくさんの利用者さんがカイワレの活動に関わってくれました。

8月23日には、10周年を記念してパーティーを行ったり、カイワレを使った食事が提供されました。これからもカイワレの活動の応援よろしくお願いします！



還暦を祝う会

きずな：2023/6/22 ひかり：2023/9/20

みどりの里では「20歳」や「60歳」などの節目の時期に、各フロアでお祝いのイベントを開いています。

今年度還暦を迎えられた利用者さんは3名。毎日を健康に過ごして節目を迎えられることの大切さがますます感じられます。みなさんがこれからも元気な日々を過ごされることを心より祈っています。



職員のユニフォームが変わります！

みどりの里職員のユニフォームが来年度から変更となります。現在委員会を立ち上げ、どんなユニフォームがよいか検討中です。職員のユニフォームが変わると、施設内にも新しい風が吹くはずです！次号では新ユニフォームのご紹介もしますので、皆さん楽しみに！！





みどりの里アート展



済生会みどりの里 アート展

ウイングベイの1階にある済生会ビレッジにてアート展が開催されました。みどりの里の利用者さんが作った多くの作品が飾られました。また施設外レクでウイングベイを訪れた利用者さんは自分の作品が飾られている様子を見に行きました。

普段から利用者さんは様々な作品を製作しており、その作品を地域のたくさんの人に見てもらう機会となりました。今後も開催しますので、ぜひ済生会ビレッジへお越しになり、みどりの里の利用者さんの個性的な作品をご覧ください！



Right-on.

Right-on買い物体験イベント

2023/6/5~10

6月5日から5日間、全国展開している衣料品販売店「Right-on」による展示販売が行われました。

普段お店で買い物をする機会が少ない利用者さんのため、療育支援委員会が中心となり、Right-onの協力を得て実施されました。

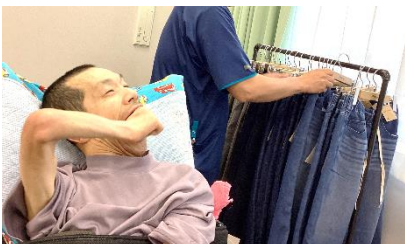
Right-onも店舗を飛び出し、展示販売を行うのは今回が初めて。

初めての試みという事で、5日間の販売会を行うにあたり、担当した小樽店だけではなく、近隣の店舗スタッフにも声をかけ福祉施設での展示販売を体験してもらうことになったそうです。

各日盛況で、利用者さんは、病棟スタッフと楽しくTシャツなどの衣類を選び、購入されていました。

Right-onでは、今回の展示販売会を振り返り、今後活かしていくとの事です。

10月2日から5日間の日程で、秋冬物の展示販売を行います。利用者さんは次のお買い物イベントを楽しみにしております。



2023年度

レクリエーション活動

今年度のレクリエーション活動も、利用者さんのご希望や趣向に合わせて「施設内」または「施設外」で実施しました。

感染対策が徐々に緩和されている状況にあり、昨年度よりも少しずつ内容を広げています。

具体的には以下の点です。

施設外 商業施設(ウイングベイ小樽)を行先に追加

施設内 全員参加型の企画も追加



ウイングベイ小樽

参加された利用者さんたちは、久しぶりのお買い物を楽しんでいました！
買ってきたものを後日職員に見せて、誇らしい表情をしている場面もありました。

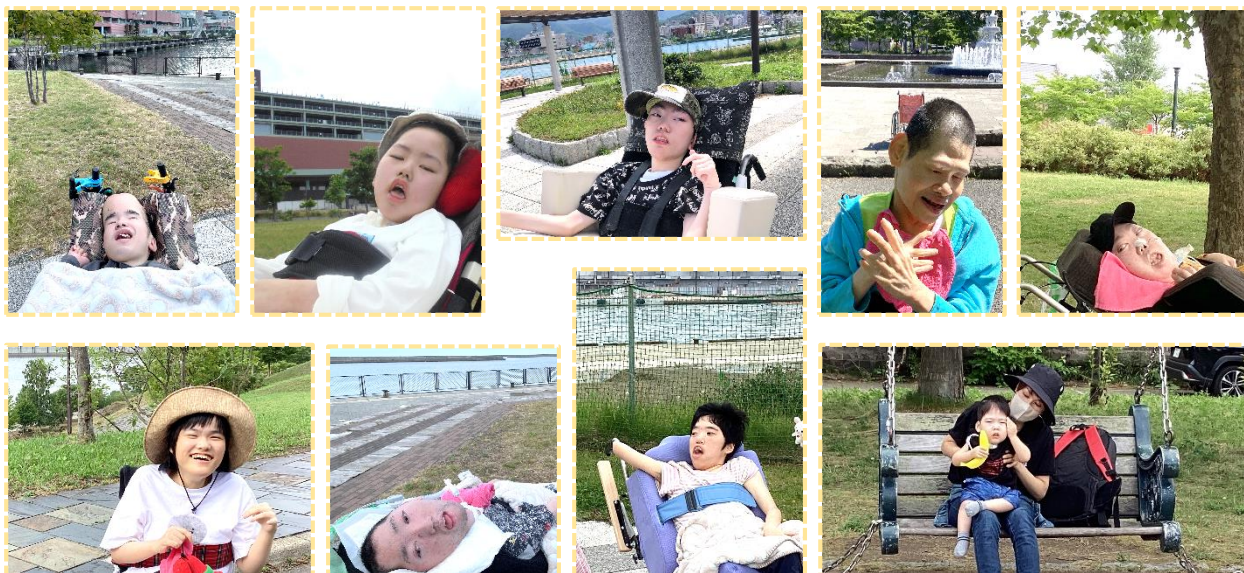


▲ お気に入りの本を探したり、服を買ったり、済生会ビレッジの作品展示を見に行ったりしました。



公園（築港臨海公園／色内埠頭公園／運河公園）

公園の行先候補は昨年度より1つ増えて3か所。公園に着いてからは、日差しを浴びながらのんびりと過ごされていました。



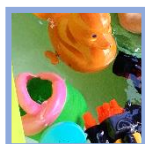


レストラン & カフェ

お昼ご飯はテイクアウトメニューから事前を選択し、お腹いっぱい食べました。午後は参加者が店員さんに変身しカフェタイム。お菓子や飲み物を振る舞いました。

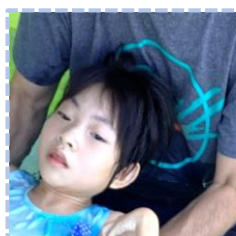


今回人気だったのはオムライス。卵が供給不足の時期でしたが、たっぷりの卵を使ったふわふわのオムライスを美味しく召し上がっていました。



水遊び

7/24～28の週は屋上にプールを設置し、水遊び週間にしました。浮き輪でぷかぷか浮かんだり水風船を投げたりと、楽しんでいる姿をたくさん見せてくれました。



宝探し「みどりの里GO」

ポケモンに扮した職員や利用者さんを探して施設内を回り、発見したらそれぞれに合った方法でポケモンをゲット！最後は豪華な景品を手に入れていました。



S-1グランプリ 最優秀賞 受賞者インタビュー

昨年度S☆1グランプリ最優秀賞の堀さんに接遇についてお聞きしました！



昨年度S☆1最優秀賞を受賞させていただきました。このような賞をいただき、ありがとうございます。接遇と言うと難しい気がありますが、基本の挨拶を大切にすることは、人とのコミュニケーションがよくなるのではないかと思います、自分から挨拶をすることを心がけています。

また、学生時代に、ホテルのレストランや飲食店などでアルバイトをしていたことがあります。そこで接客マナーや接遇について学びました。厳しい職場ばかりでしたが、今ではその経験が自分の接遇に生かされているのだと思います。

医療接遇は、利用者さんとそのご家族の立場になって考え、利用者さんの気持ちに寄り添うために必要なのではないかと思います。今後も、挨拶と接遇を大切に、努力していきたいと思っています。



つばさ病棟 看護主任 堀さゆり

ご協力ありがとうございます

2023年4月～2023年9月

企業・団体等の名称	内容
北海道アイスクリーム協会 様	アイスクリーム120個の寄贈

2023年度 11月以降の行事予定

11/8 はたちを祝う会（ひかりのフロア）

2/2 節分

12/13 クリスマス会

3/1 ひなまつり

※日程は変更になる場合があります。

発行

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部北海道済生会小樽病院

重症心身障がい児(者)施設 みどりの里

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号

TEL：0134-32-5131 FAX：0134-29-2164

